
MEIKAI UNIVERSITY URAYASU CAMPUS ALUMNI ASSOCIATION



活躍する同窓生たち

明海大学
浦安キャンパス
同窓会報

Dec.2021

Vol.27

MEIKAI LEADERS

学び舎を共にしたから生まれる

同窓生ならではの絆と可能性

夢を叶えるために選んだ

家業の「担ぎ手」という選択

“メイド・イン・新浦安”を生み出す夢プロジェクト

—昨年、田中さんが明海大学にマスク2万枚を寄贈されたことは大学関係者間で話題になりました。

田中俊裕(以下・田中) 当初は弊社で販売する予定だったマスク100万円相当の納品が遅れたのが発端でした。時期を逸したため、病院や地方自治体に寄付しようと思いましたが、手続きが煩雑で、その時、せひ母校に、と思いついたんです。

濱二秀昭(以下・濱二) 社会人としてキャリアを積んできたなかで、自分の得意分野を生かして大学の力になりたいという気持ちは自分もあります。僕が担当していたラジオ番組『あしたの音楽』(play fm)と明海祭とのコラボ

逸したため、病院や地方自治体に寄付しようと思いましたが、手続きが煩雑で、その時、せひ母校に、と思いついたんです。

濱二秀昭(以下・濱二) 社会人としてキャリアを積んできたなかで、自分の得意分野を生かして大学の力になりたいといいう気持ちは自分もあります。僕が担当していたラジオ番組『あしたの音楽』(play fm)と明海祭とのコラボ

”同窓生と大学の話をすると、一気に距離が縮まる”(濱二)

レーションも、何か力になれる事はないかと大学側にメールしたことときがきっかけでした。

田中 大学に貢献したいと思う人が集まっているのが同窓会ですね。今の同窓会についてはどう思われますか?

濱二 学生から「ラン」を募り、優秀なものは100万円を支援しようという「夢プロジェクト」などはとても面白いですね。学生に挑戦の機会を与えるのはとても大事だと思います。卒業生としては、在学生に「この大学に入つて良かった」と

です。今年の同窓会についてはどう思われますか?

濱二 学生から「ラン」を募り、優秀なものは100万円を支援しようという「夢プロジェクト」などはとても面白いですね。学生に挑戦の機会を与えるのはとても大事だと思います。卒業生としては、在学生に「この大学に入つて良かった」と



思つてほししいものです。

田中 学生にとっては良い経験になりますよね。同窓会という組織は潜在能力が高いと思っています。在学生と卒業生のハブになれるし、卒業生同士のハブにもなる。そこで新しいビジネスが生まれて、明海大学の「ランディング」に繋がる可能性を秘めています。

濱二 同じキャンパスを卒業した者同士は世代が異なれど、親近感が湧きます。マスマディアの仕事は相手の心をいかに拓くかが勝負だつたりします。以前、自分の番組に出演された方が明海大学の卒業生だと知り、大学の話をしてみたら、一気に距離が縮まり番組に熱が入ったのは印象的でした。

田中 そこは自然に関心が高まるのを待つしかないのではな
いでしょうか。たとえばビジネス交流会や異業種交流会といった形にしてしまって、かえって参加しにくい人も出てきてしま
います。それよりも人と人つながるのが大事で、仕事でもフ
ライバーでも、何かやろうとしたときに同窓生間で「もしか
したらこれはあの人とできるんじゃないか」と選択肢が増える

”在学生も卒業生も、大学にとつては宝なんです。”(田中)

田中 面白いですね、ぜひ大学に提案してみましょうよ。実は

いいなと思いますよ。在学生も卒業生も、大学にとつては宝。”起業

するなら明海とか「ランディング」ができたら大成功ですね。
声メディアが再注目を浴びているのですが、突き抜けているも
のってまだあります。そんななか、大学が効果的な宣伝を打
てたら、じわりと効果が出てくるのでは思っています。明海
大学がまだあまり「色」がついていないことも「ランディング

には好材料だと感じています。



”在学生も卒業生も、大学にとつては宝なんです。”(田中)

学び舎を共にしたから生まれる 同窓生ならではの絆と可能性 **MFIKAI LEADERS**

活躍する同窓生たち

田中俊裕

Toshihiro Tanaka

株式会社KNOCKIT代表。1990年東京都出身。明海大学経済学部卒。営業代理を経験した後に25歳で起業。販売コンサルタント、イベント企画運営、労働者派遣事業など幅広く事業を展開する。在学中は、中央委員会副会長、体育連盟会会長、学生ボランティア団体V5会長などを歴任。



田中 それは嬉しいですよね。卒業生に魅力的な人がいれば、ボテンシャルのある学生がどんどん大学へ入ってくるでしょう。それがさらに良い循環を生み、明海大学の「ランディング」につながります。社会人になって同じ大学の卒業生に会うう嬉しいのです。長い人生のなかで、ふと大学の仲間は何してできるか、また話したいなと思う立ったとき、同窓会がサポートできるといいなと思っています。



濱二秀昭

Hideaki Hamani

株式会社OFFICE THE BUNGY代表。1974年東京都出身。明海大学経済学部卒業後、ラジオ番組制作会社に勤務、フリーランスを経て現職。現在はテレビ番組などの映像プロデュース、キャスティング、企画を手がける。在学中には自ら野球チームを組織し、運営に携わった。



濱二 本当にそうですね。僕も、同級生の中にいた一部の工人、クリエイティブな活動をしている人、ぶっ飛んでバカやつていた人も(笑)。そういう人に刺激を受けてきたし、同じ場所で青春を過ごした仲間って、今の自分にとって宝だなと思います。

濱二 そう、僕も同窓会の活動をしたかったけれど、ツテがないでいることだらいいのかわからなかった。普通に社会人生活を送っていると、同窓会との接点が薄いかもしれません。そこは改善が必要かもしれないですね。田中さんが言つうように、オノオフ問わず、同窓会の仲間と連絡をとつて一緒に何かできたらうんざり楽しむことはないと思います。

田中 大学時代を振り返ってみると、講義室には本当にいろんな学生がいましたよね。熱心にサークルに打ち込んでいた人、クリエイティブな活動をしている人、ぶっ飛んでバカやつていた人も(笑)。そういう人に刺激を受けてきたし、同じ場所で青春を過ごした仲間って、今の自分にとって宝だなと思います。

濱二 本当にそうですね。僕も、同級生の中にいた一部の工人、クリエイティブな活動をしている人、ぶっ飛んでバカやつていた人も(笑)。そういう人に刺激を受けてきたし、同じ場所で青春を過ごした仲間って、今の自分にとって宝だなと思います。

ごく最近、ご縁があつて同窓会に理事として加わる機会をいたしました。運営に携わっています。より広がりのある、進化型の同窓会”とでも言いましょうか……新しい風を吹かせたいという気持ちで取り組んでいます。

夢を叶えるために選んだ

家業の「担ぎ手」という選択



03

MEIKAI LEADERS



ツアでは醤油差しを完成させる技法も体験できる



父・康夫さんは、日本で十指に入る優れた技術の持ち主

04

会社員時代に悟った切子の良さ 発想の転換で可能性を広げる

の事業であった。そこに一般のカスタマー向けのチャンネルを加えようと考えたのが隆行さんだったのだ。隆行さんが立ち上げた会社『GLASS-LAB』は、一般向けの商品・サービスを企画し、それを椎名硝子に発注するというスタイル。家業と関わりながら、家業を継ぐ

た。そこで、家業のガラス加工に、自分の強みである営業とITをかけ合わせて、ブランド「椎名切子」を考えたのです」

実は椎名硝子の技術は、一般に広く知られていないわけではなかった。というのも平切子という技術は硝子工場で制作された皿やグラスの底を平原に安定させるもので、いわばB to B

の事業であった。そこには、一般的なカスタマー向けのチャンネルを加えようと考えたのが隆行さんだったのだ。

そうして誕生した椎名切子のぐい呑みは、側面には平切子が施され、底部にはサンドグラスで描かれた美しい文様が広がる。酒など透明な液体を注げば、万華鏡のように文様が変化するさまは唯一無二だ。これらのデザインは隆行さんと康之さんがアイデアを出し合い形にしてい



ノスタルジックな椎名硝子の工房



椎名切子(GLASS-LAB)
東京都江東区平野1-13-11
TEL:03-6318-9407
<https://glass-labo.com>



1999年度 不動産学部卒
椎名隆行 Takayuki Shiina

GLASS-LAB 代表。1978年生まれ。明海大学不動産学部を卒業後、不動産会社を経て2014年にGLASS-LAB株式会社を設立。葛飾北斎の代表作が浮かび上がる「北斎グラス」は3か月待ちの人気作品。

ナ禍で家飲み需要が高まり、良い酒器を手に入れようという方が多くなったのも追い風になりました」と、昨年・今年で10種以上の作品が生まれたそうだ。また、ガラス製作・加工体験を企画し、椎名硝子、ひいては江戸切子に興味を持つもらいうよう努めた。

社はである、「ガラスの加工技術を通じて心を揺さぶる」に向けて、まだまだ可能性はあるし、やれることがあるという隆行さん。「天の時、地の利、人の和といふけれど、人のためにしたこと�이 10倍、100倍にもなって自分に返ってくるものだと実感します。この街で商売させていただいている者として、地域に貢献したい気持ちは常にあります」。街歩きイベントを主催したり、シェアオフィスを開設したり、清澄白河を盛り上げる活動も積極的に行ってい

ます。また毎年行われる富岡八幡宮例大祭の神輿に関わるのが隆行さんのアイデンティティを形成

しており、380年以上続く神輿を次世代に継承するのも大切な夢だという。「実は『夢を持て』と言つてくれた上司は42歳で鬼籍に入りました。

夢を叶えて、次々に夢が出てくるから、まだ道途ばです。いつか上司の墓前で良い報告をしたいですね」

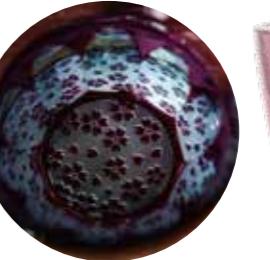
また毎年行われる富岡八幡宮例大祭の神輿に関わるのが隆行さんのアイデンティティを形成しており、380年以上続く神輿を次世代に継承するのも大切な夢だという。「実は『夢を持て』と言つてくれた上司は42歳で鬼籍に入りました。

夢を叶えて、次々に夢が出てくるから、まだ道途ばです。いつか上司の墓前で良い報告をしたいですね」

職。上司のシルエットをサンドブラストで描いたビールグラスを二脚贈ったところ、「これは自分が成功するまで使わない」と大変喜ばれたの

だという。折しも、会社の優秀な先輩たちが次々に会社を辞め起業していく、自分も独立していったという想いが高まっていた時期。件の上司にも「男は夢なんだよ」と繰り返し言われていました。

たこともあり、起業を決意する。「ビールグラスを気に入ってくれて、家業がこんなにも人の心を揺さぶることができるんだと気づきました



新作の「YUKI」(上)と、一番人気の「サクラサク」。繊細で芸術性も高いが決してアート作品ではなく実用性と機能性が備わった「用の美」と力強さがある

学生が自らの夢を審査会でプレゼンテーションし、採択された場合、最大100万円を浦安キャンパス同窓会が支援する『明海大学夢プロジェクト』。2009年度にスタートし観光地のガイドブック制作、吹奏楽部による東北演奏ツアーへ男学生4人の海外渡航、キャンパスにキッチンカーを呼ぶプロジェクトなど、さまざまな夢の実現をサポートしてきた。さて、今年、プレゼンテーションに進んだのは、大学の屋上で養蜂を行い、浦安産はちみつをプロデュースする『浦安ハニープロジェクト』。「かつては漁業が盛んだった浦安市ですが、埋め立てにより第一次産業はなくなりました。浦安の名物を生み出せば、地域活性に貢献できる



左から吉崎早花さん、志賀海音さん、矢島匠さん、渡邊桃花さん、中村彩未さん、野村沙耶さん、須賀涼子さん。
ともにホスピタリティ・ツーリズム学部



ホスピタリティ・ツーリズム学部

学部長 内苑孝美 Uchizono Takami

私は、2018年4月に草野健先生から学部長をバトンタッチして4年目を迎えておりま
す。しかし、皆さんのところにも届いていると
思いますが悲しいお知らせがあります。草野前
学部長が2021年4月にご逝去されました。

2005年の開設から学部の発展にご尽力い
ただき基礎を作り上げてこられました。皆さ
んも草野先生のご冥福をお祈りしましょう。

ホスピタリティ・ツーリズム学部は2005年4
月に開設して以来、第13期卒業生までが誕生し、さ
まざまなホスピタリティ産業で活躍されています。

そうした卒業生の皆さんも新型コロナウイルス感
染症の感染拡大により、これまでにない時間を過
ごされていると思われます。本学においても、昨年
度からオンライン授業を活用し、学生指導に取組
んでいます。

さて、ホスピタリティ・ツーリズム学部は未来を
見つめて変わります。「デジタルへの理解」と「優れ
たコミュニケーション能力」という潮流に対応する
ために、2022年4月に専門性を身につける
ための新設メジャーリニアードーをアッパーします。1つの新設メ
ジャーと既存のメジャーを加え、3領域での学びを
通じて、スキルを有する人材の輩出を目指してい
ます。

メジャーの1つ目は、ホスピタリティ・マインド

に加え、ビジネスとコミュニケーションの知見を加
えたサービスを実践できるエキスパートを育成す
る「ビジネス&プロフェッショナル・コミュニケーション
メジャー」。2つ目は、ホスピタリティ・ツーリズム
学の知見にデジタル・イノベーションを融合させ、
文理を超えた理解で変革を推進するリーダーを育
成する「デジタル・イノベーション・メジャー」
(2022年新設)。3つ目は、グローバル基準で
ホスピタリティ業界を牽引するリーダーを育成す
るべく共通語を英語として授業を開設する「グ
ローバル・マネジメントメジャー(2017年開
設)」です。この3メジャーにより、これからホス
ピタリティ業界に貢献できる人材を輩出します。

ホスピタリティ・ツーリズム学部は皆さんと同
様に変化して参ります。社会人として飛び立つた
皆さんが社会の中で揉まれ、成長する姿を是非後
輩たちに見せてください。その刺激が後輩たちだ
けでなく、学部の成長・社会の評価となり、我々教
員にも大きな刺激と喜びになります。会える日を
楽しみに。

※メジャーII専攻

浦安キャンパス同窓会会計報告

セキュリティの関係上、ホームページには公開いたしません

のではと発案しました」と代表の渡邊桃花さん。し
かし、その道のりは平易ではなかった。「養蜂につ
いてはメンバー全員が全くの素人。ネット情報だ
けでは足りず、都市型養蜂のパイオニアである『銀
座ミツバチプロジェクト』の見学を希望しました
が、費用が捻出できませんでした。そこで、丸の内
都市養蜂が行う無料の養蜂体験に行ってみたとこ
ろ、その運営を担っていたのは銀座ミツバチプロ
ジェクトだったんです。その時、対応してくれた方
に『大学で養蜂をやりたい』という想いを熱く語っ
たところ、真摯に相談にのってくれ、既に都市型養
蜂を行っている他大学や、地域コミュニティーを紹
介してくれました。そこからどんどん道が拓けま
した」。『武蔵野大学』『拓殖大学』『鷺谷ハニーラ
ボ』をはじめ数ヶ所に赴き、時にはZOOMなどを通
じて、小・中学校の環境教育や、地域交流に貢献す
ることも可能です。在学中に取り組む価値がある
プロジェクトだと確信し、準備を続けてきました」
。設備やノウハウの取得方法、費用、ロケーショ
ン、安全対策など、できる限りの考察と検証を尽
くし、ミツバチをイメージした黄色のバンダナを
首にメンバーが一丸となり臨んだ10月30日の審査
会。それでも審査員からは「費用が足りない場合は

“メイド・イン・新浦安”を 生み出す夢プロジェクト



この日のために準備したプレゼンテーション
資料を投影し、メイド・イン・新浦安のはちみつ
がもたらすメリットを語る学生たち



「明海大学は学生の自主性を重んじ、育て
てくれる気風があります」と渡邊桃花さん

採蜜の方法や蜂の特性について学んだ「銀座ハニープロジェクト」が主催する養蜂体験会

夢プロジェクトHP <https://meikai-yumeproject.com>

体育会REPORT

サッカーチーム



千葉県大学サッカーリーグ 1部リーグ

4位

ヨット部



第8回関東学生ヨット選手権大会

総合6位

第8回関東学生ヨット選手権大会女子レース

総合4位

第8回全日本学生ヨット選手権大会

総合7位

空手道部



第4回関東学生空手道選手権大会 女子個人形 5位

第6回関東大学空手道選手権大会女子団体組手ベスト8

女子硬式庭球部



関東学生テニスリーグ

関東学生テニス選手権 シングルス

関東学生テニス選手権 ダブルス

未開催

2次予選3名

2次予選1組

陸上競技部



第10回関東学生陸上競技対抗選手権大会

女子1部ハンマー投 決勝8位

男子2部ハンマー投 決勝2位／男子2部十種 決勝6位

第32回関東学生新人陸上競技選手権大会

男子砲丸投 決勝8位／男子4×400m B決勝2位

女子バーレーボール部



令和3年度天皇杯・皇后杯

全日本バーレーボール選手権大会 千葉県予選

優勝

第28回関東大学ビーチバーレーボール男女選手権大会 ベスト4

第33回全日本ビーチバーレーボール大学男女選手権大会 ベスト4

※大会の予定や結果の詳細は体育会ウェブサイト (<http://meikai-sports.jp>) でご確認ください。

コミュニティサポート事業

同窓会員同士のコミュニティ作りのお手伝いとして、補助金によるサポートを行っています。

同窓生が集まるパーティー、部やサークルのOB・OG会などの際にご活用ください。



サポート事例
明海大OBウィナーズ

今年の浦安市春季市民体育大会ソフトボール競技も新型コロナウイルス感染症の影響で開幕が2度延期、昨秋と同様に大会期間を短縮し実施されました。春にグラウンドで15人が集まり、いつ以来かも記憶にない練習を行えたことは良い思い出となりました。

サポート条件

※詳しくは同窓会ウェブサイトにてご確認ください。

- 1.原則として会員が10人以上で集まるコミュニティであること。
*支援対象者は、会員のみとなります。
- 2.パーティーや活動終了後、レポートと参加者名簿を提出すること。
*レポート・名簿ともに規程フォーマットに記入していただけます。
- 3.レポート・写真は、HPや会報に掲載させていただくことがあります。予めご了承下さい。
- 4.レポート・写真は、HPや会報に掲載させていただくことがあります。予めご了承下さい。
- 5.参加者名簿は、本会のプライバシーポリシーに準じて活用いたします。
- 6.宗教や政治活動を目的とするコミュニティは対象外となります。
- 7.支援は年度内1回のみです。(同じ人が年2回受けすることは出来ません)

2021年度代議員会

2021年度明海大学浦安キャンパス同窓会代議員会は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染防止対策として対面での開催は中止とした。その代替として5月18日(土)、Zoomを用いて大学関係者や代議員とりモートで会議を行った。当日は歯学部同窓会の中村睦夫会長、若尾樹専務理事や安井利一学長をはじめ大学関係者にもご出席いただき、同窓会の事業報告や決算報告、新役員の選出、新年度事業計画、予算案などが審議、承認された。また、プランディングサポート事業も第2期をスタートするとして、事業計画の説明があり審議、承認された。

編集／発行

明海大学浦安キャンパス同窓会 〒279-8550 千葉県浦安市明海1

tel:047-355-5112 fax:047-355-2871 / mail:info@meikai.com



www.meikai.com